

# 平成30年度ホタテガイ採苗情報（第7報）

平成30年6月7日

発行：岩手県水産技術センター  
 協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター  
 関係漁業協同組合



稚貝の付着が継続しています。

## < 調査結果の概要 >

- 6/6の唐丹湾の水深10m層の水温は10.7℃で、昨年同時期（6/5、11.2℃）より低めです。透明度は15mでした。
  - 唐丹湾では、ラーバ出現数は殻長200μm未満が275個/トン、殻長200μm以上が58個/トン、付着稚貝数は82個/袋でした。
- < 宮城県の状況（5月31日発行ホタテガイ採苗通報） >  
 引き続き付着稚貝を確認。

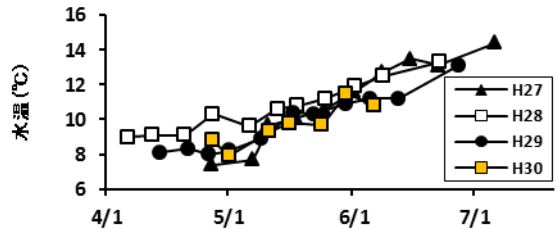
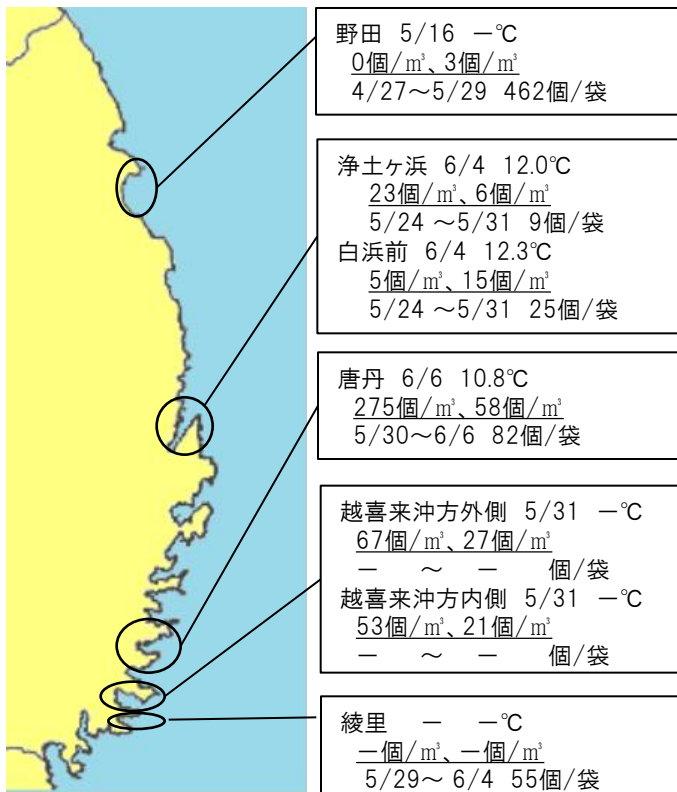


図2 唐丹湾における水深10m層の水温

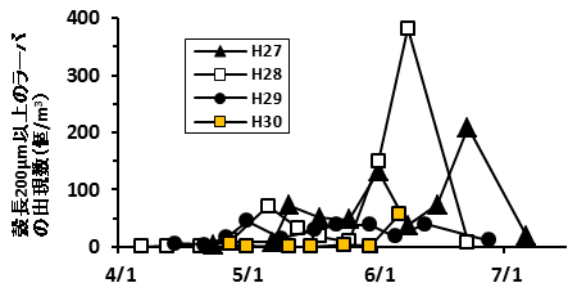


図3 唐丹湾における殻長200μm以上のホタテガイラーバ出現数

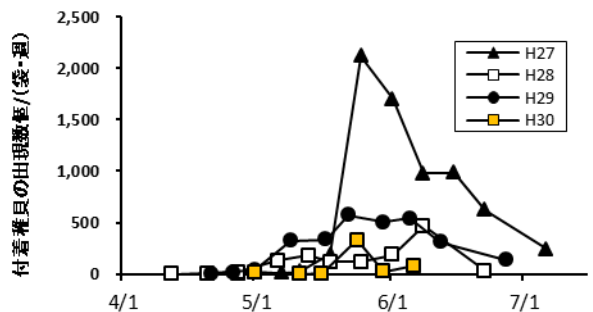


図4 唐丹湾における1週間当たりのホタテガイ付着稚貝数

調査点 調査日 水深10m層水温  
 ラーバ出現数(殻長200μm未満、200μm以上)  
 試験採苗器垂下期間 付着稚貝数

図1 各定点の調査結果  
 (国土地理院地図 国土地理院HPより)

次報は、6月14日に発行する予定です。